

## 第1回『塗装入門講座』

主催 日本塗装技術協会

協賛 日本化学会、色材協会、日本塗装工業会、日本防錆技術協会

表面技術協会、日本自動車車体工業会、日本塗装機械工業会

日本工業塗装協同組合連合会、日本塗料工業会、

日本塗料検査協会、高分子学会、日本建築仕上学会 (順不同)

塗装における確かなこと、本質的なことを塗装分野のプロフェッショナルが分かり易く講義します。

主な対象は、新入社員をはじめとする塗装入門者ですが、塗装入門者を教育する立場にある中堅—ベテラン技術者にとっても、今一度足許を見直し、固め、大きく飛躍するために役立つ講座です。

「塗装の技術はすごい!」「塗装にかかわる仕事に就けて良かった!」

そう実感することが出来る講座です。

入門講座委員長 奴間 伸茂 (関西ペイント㈱)

期日： 平成22年9月16日(木) 10:15～17:15

17日(金) 9:15～16:45

会場： 日本ペイント株式会社 東京事業所 センタービルAホール 東京都品川区南品川4-1-15

## 9月16日(木) プログラム

10:15	開会の挨拶 日本塗装技術協会 会長 今井 八郎		
No	時間	演題及び講師	アウトライン
1	10:30 ～ 11:45	塗装概論 職業能力開発総合大学校  准教授 武井 昇	塗装の本質を理解するために必要な基本的知識を概説する。液体の塗料から固体の塗膜まで、塗料は劇的に性質が変化する。この変化に加え、複雑な配合物からなる塗料を用いる塗装には、クレームが付きものである。しかし、常に本質は何か見極める姿勢をもって臨むとき、クレームは魅惑的なヴィーナスに変身する。
2	11:45 ～ 12:30	自動車ボディー塗装向け・金属表面処理技術入門 日本ペイント株式会社  千原 裕史	金属表面処理の目的・歴史 及び 現在主流であるリン酸亜鉛処理の脱脂・表面調整・化成 各工程の、目的・機構について、判りやすく説明します。
昼食休憩 ( 45分間 )			
3	13:15 ～ 14:45	塗装機器の基礎と今後の動向 旭サナック株式会社  竹下 直孝	液体塗料や粉体塗料を非塗装物に塗装するための各種塗装機器の原理や特徴の説明と、動画によりいろいろな被塗物の現状の塗装方法について紹介したのち、今後の塗装機器の開発動向や塗装の進むべき道について解説を行う。
4	14:45 ～ 15:30	塗装ブースと乾燥炉の紹介 株式会社 大気社  富田 浩	塗装ブースとは、製品を塗装する上で最適な環境を提供する装置であり、乾燥炉とは、塗装された製品の塗膜を乾燥させるための装置です。ここでは、塗装ブースと乾燥炉の基礎知識、機能、システム構成についての基本を紹介いたします。
休憩 ( 15分間 )			
5	15:45 ～ 17:15	自動車塗装工程の概要と課題 トヨタ自動車株式会社  本間 健吾	わずか数十ミクロンの塗膜で美しい外観意匠や高耐候機能を発揮する自動車塗装について、その生産工程の概要を説明すると共に、生産技術の視点から見た様々な課題や将来を担う若手エンジニアへの期待を語る。
	17:15 ～ 18:30	懇 親 会 日本ペイント株式会社 東京事業所 2階食堂  名刺交換程度の懇親会を開催いたします。	

プログラムはホームページ <http://jcot.gr.jp/> でもご覧いただけます。

9月17日(金) プログラム

No	時間	演題及び講師	アウトライン
1	9:15 ～ 10:45	建築塗装工事の現状と課題 芝浦工業大学 工学部 建築工学科 教授 本橋 健司	塗装は代表的建築仕上げの一つであり、美観性を付与し、構造躯体を保護している。建築設計者にとっては、多様な塗装仕様の中から、要求、環境条件等にあったものをいかに選択するかが重要であり、施工者にとっては適切な施工管理が重要である。更に、最近では、環境問題への対応が求められている。このような建築塗装の現状と課題について紹介する。
休憩 ( 15分間 )			
2	11:00 ～ 12:15	各種霧化塗装機と霧化塗装における塗面形成の本質的要素 アネスト岩田株式会社 森田 信義	それ以前の刷毛塗りに比べ、塗装の生産性と仕上がり性を飛躍的に向上させた霧化塗装機について、その種類、霧化のメカニズムと特徴、ならびに、エアスプレー塗装をもとに、良好な塗面を形成する本質的要素について説明する。
昼食休憩 ( 45分間 )			
3	13:00 ～ 14:00	塗装と環境、安全衛生 BASFコーティングスジャパン株式会社 光宗 真司	1. 塗料を安全に使用するためには 2. 塗料・塗装と環境保護、遵守しなければならない法規制 3. 環境 に優しい(VOC, CO2 排出量削減) 塗料・塗装とは
4	14:00 ～ 15:30	塗装・塗膜の試験評価 株式会社 エー・アンド・デイ 田中 丈之	①塗膜は必ず基材に付着した状態で機能を発揮する材料である。基材との関わりを考慮した試験技術 ②塗装によって、塗料は基材に濡れ、付着する。その後、揮発成分が蒸発しながら 乾燥・硬化する。これらの挙動における試験技術 ③硬化膜における、物性試験技術 ④耐久性試験技術と ISO における動向
5	15:30 ～ 16:45	塗装・塗膜の欠陥と対策 関西ペイント株式会社 高林 勇	塗装時、塗装後に発生する塗膜の欠陥について、実際のパネルを見ながら、そのメカニズムおよび対処方法を簡単に説明する。一種のトラブルシューティングガイドとして参考にしてほしい。
16:45		閉会の挨拶 関西ペイント株式会社 奴間 伸茂	

プログラムはホームページ <http://jcot.gr.jp/> でもご覧いただけます。

**参加要領**

参加費 (消費税込) : 主催、協賛学会員 27,000 円、 非会員 32,000 円、 学生参加者 5,000 円

懇親会 : 9月16日講演終了後に同会場にて開催(名刺交換程度の懇親会)

お申し込み受け付け次第、参加証と請求書をお届けします。

参加費は下記宛にお振り込み下さい。

申込方法: 次頁申込書にご記入の上、下記申込先にご送付下さい。(FAXも可です。)

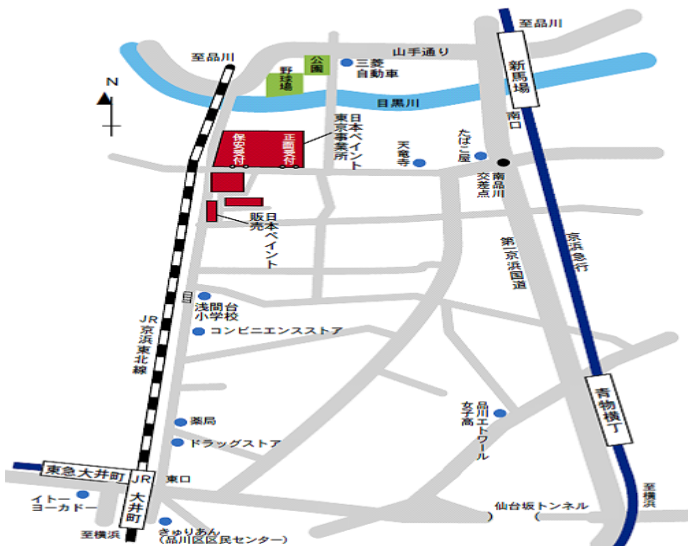
申込先: 日本塗装技術協会 事務局 〒103-0024 東京都中央区日本橋小舟町 3-4 第一ナカビル  
TEL 03-3663-5534 FAX 03-3663-6009 E-mail [tosou-jimukyoku@jcot.gr.jp](mailto:tosou-jimukyoku@jcot.gr.jp)

振込先: 郵便振替 00110-9-77544 名義 日本塗装技術協会 (できるだけ郵便振替にてお願い致します。)

銀行振込 三井住友銀行人形町支店 普通口座 384641 名義 日本塗装技術協会

銀行振込 三菱東京UFJ銀行大伝馬町支店 普通口座 4486552 名義 日本塗装技術協会

会場: 日本ペイント株式会社 東京事業所 センタービルAホール 東京都品川区南品川4-1-15



- \* 左案内図をご参照下さい。
- \* お車でのご来場はご遠慮下さい。

JR京浜東北線「大井町駅」東口より徒歩10分  
京浜急行「新馬場駅」南口より徒歩5分

<http://www.nipponpaint.co.jp/img/abt/tokyo.pdf>

## 第1回『塗装入門講座』

平成 年 月 日

日本塗装技術協会 御中

(E-mail: tosou-jimukyoku@jcot.gr.jp FAX:03-3663-6009)

勤務先		フリガナ 氏名	
所属 職掌			
所在地	〒  Tel: FAX: E-mail:		
会員の別 (■でチェック)	<input type="checkbox"/> 当協会会員 <input type="checkbox"/> 非会員 <input type="checkbox"/> 学生 <input type="checkbox"/> 協賛学協会会員 (学協賛会名 )		
参加費 納入方法 (■でチェック)	<input type="checkbox"/> 郵便振替 <input type="checkbox"/> 銀行振り込み <input type="checkbox"/> 現金書留 (送金予定日 月 日頃)		
懇親会 (■でチェック)	<input type="checkbox"/> 参加 (懇親会費は講演会費に含みますが、参加登録が必要です。)		

複数ご参加の場合は、下記のメモ欄に所属と共に連名で御記入下さい。一括で御請求させていただきます。  
(メモ欄)

※ご登録いただいた個人を特定できる情報は、日本塗装技術協会が厳重に保管し、当会が有益な情報をご提供する目的でのご案内に使用する以外は、ご提供者の許可無く第三者に公開することはありません。